

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	中部日本電子株式会社					
代表者名	氏名	高橋秀生		役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒399-8602 長野県北安曇郡池田町大字会染4844-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	29 電気機械器具製造業				
主たる事業の概要	温度制御基板の実装、工業用制御基板の実装・ユニット生産、コネクター・ケーブルの生産、医療関連器具の加工					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kJ	186.19	183.58	166.30		
エチギー-起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	375.88		336.12		
調整後排出量	t-CO <sub>2</sub>	375.88	364.60	336.12		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	5		6		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.cnd.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

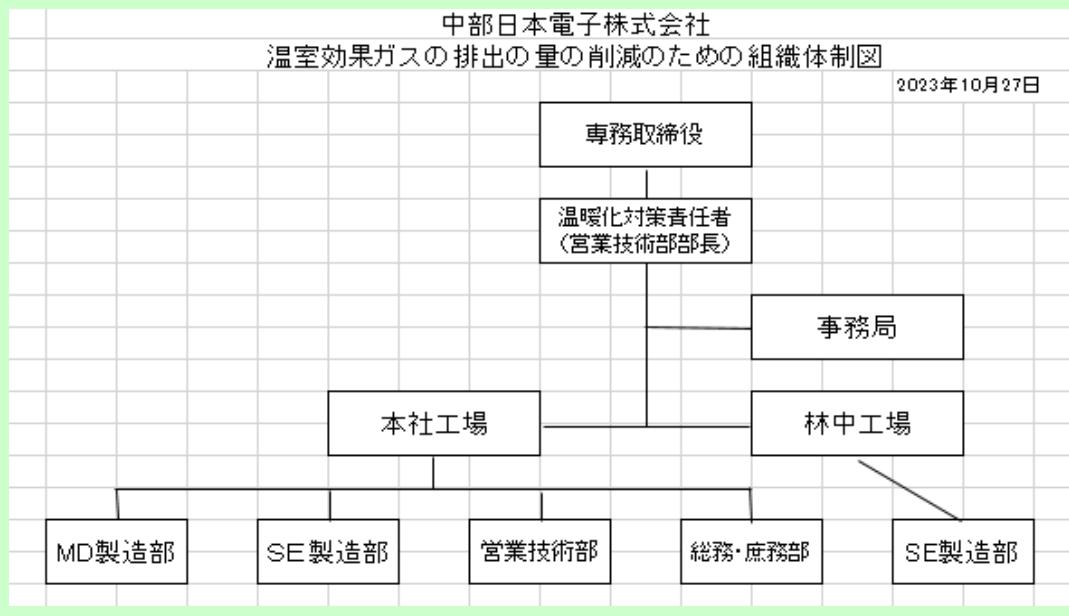
- ・電気機器未使用時の電源オフの徹底
- ・エアコン使用時の室内温度設定（冷房時28°C以上、暖房時20°C以下）
- ・社用車のアイドリングストップの徹底
- ・全社目標として、売上高あたりの電気使用量を前年度比1%削減（CO<sub>2</sub>排出量0.7017kg-CO<sub>2</sub>/千円 削減）
- ・空調設備及び圧縮空気設備の定期的な保守点検の実施
- ・灯油使用時のファンヒーターの適切な温度設定により使用量の減少実施

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要	現在、目標等を設定していないため				
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制

- ・本社、温暖化対策責任者及び温暖化対策担当者の指示確認のもと、各部署ごとに目標を設定し、エネルギー温暖化対策の目標達成及び、温室効果ガスの排出の量の削減のために施策を行い、目標が達成出来る体制を構築
- ・各部署ごとに空調設備及び圧縮空気設備の定期的な保守点検実施の徹底と管理



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・M1会議（毎月月初に経営戦略会議）エネルギー供給温暖化対策会議を必要に応じて開催

## 様式1号 (総括票)

## 6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		
目 標 年 度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
	削減率		%	原単位		
2023 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
	削減率		%	原単位		
2024 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
	削減率		%	原単位		
2025 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%
	削減率		%			
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

様式 1 号  
(総括票)

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量		t-CO <sub>2</sub>			単 位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基 準 原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /	
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO <sub>2</sub>	目 標 原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排 出 量		t-CO <sub>2</sub>			単 位	
2023 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /	
	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排 出 量		t-CO <sub>2</sub>			単 位	
2024 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /	
	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排 出 量		t-CO <sub>2</sub>			単 位	
2025 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原 单 位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基 準 年 度	実 施 予 定	第一 年 度	第二 年 度	第三 年 度	備 考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量(t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	空調機	・電気設備を最新の省エネ設備に交換	2023	4		
2	エネ起	空調機	・空調機器の保守計画の策定と実施	2023			
3	自動車		・社用車のアイドリングストップの徹底	2023～2024			
4	エネ起	照明設備	・未使用電気機器の電源オフの徹底	2023～2024			
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO <sub>2</sub> /年					
県が認証したクレジット (森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度等)	t-CO <sub>2</sub> /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号  
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0.00	0	0.00				
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0.00	0	0.00				
1,500k1未満	2	375.88	2	336.12				
合計	2	375.88	2	336.12				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計				

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼ ル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	1	1	0	0
自動車総数	5	6		
次世代自動車導入 割合	20	16.7		

様式1号  
(総括票)

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	外国人技能実習生9名、特定技能生4名の通勤は徒歩あるいは自転車通勤を実施。
自転車の利用促進	外国人労働者に対して、実習生には自転車を貸与させ通勤に利用。又、買物等の使用移動は公共交通機関を使用している。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	給油時は走行距離と給油量で燃費確認を行い燃料費の節減に努めている。社用車4台はアイドリングストップ機能を搭載しエコドライブを実施。アイドリングストップ機能未搭載2台は更改時に機能搭載車に変更予定。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	該当なし
物流の合理化	日々発着・到着時間を管理し輸送の効率化を取り組んでいる。

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
■ SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2023
□ TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している	
■ 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 エコアクション21	2008
□ グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
□ ZEB	の認証を取得している	
□ ディマンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している	
■ その他	エコキャップ運動	2014

1 6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

- ・一人一花運動
- ・エアコン使用時の室内温度設定（冷房時28℃以上、暖房時20℃以下）の管理
- ・手洗い場に節水を掲示し節水を促す
- ・コピー機、プリンターのトナーカートリッジ回収とリサイクルの推進
- ・廃棄物保管場所の整備、及びゴミ分別の徹底、削減
- ・現在使用中のエアコンから省エネ効果が高い最新エアコンに交換することにより、省エネ性、汎用性、利便性が向上し、電気使用量9,500kWh/年、電気料金152,000円/年のコスト削減
- ・年に数回、会社周辺及び地域周辺での美化運動（ゴミ拾い・草刈り、アレチウリ駆除）を実施。